

第3回 いわき市台風第19号における災害対応検証委員会議事録

- 1 日時 令和2年4月30日(木) 午前10時00分～正午
- 2 場所 市東分庁舎5階会議室
- 3 出席者
 - (1) 委員 (出席：7名)
金成克哉、鎌田真理子、佐藤将文、篠原清美、杉安和也、丹野淳、
福迫昌之
※ 50音順・敬称略
 - (2) 事務局 総合政策部 山田危機管理監、鈴木次長
危機管理課 草野課長、齊藤総括防災対策専門員、
野木課長補佐、芳賀事業推進員、関本主査
保健福祉部 保健福祉課 佐々木課長、
駒木根課長 (R2.3.31まで保健福祉課長)
土木部 河川課 小松課長、小野主幹、山野辺専門技術員
消防本部 総務課 谷野課長、富谷統括
警防課 鈴木課長
- 4 会議形式 非公開(冒頭のみ公開)
- 5 会議次第
 - (1) 開会
 - (2) 議事
 - ア 台風第19号の災害対応に係る検証について
 - ① 要支援者への支援、避難のあり方
 - ② 避難所開設のあり方
 - (3) その他
 - (4) 閉会
- 6 議事
台風第19号の災害対応に係る検証について
<事務局説明>
 - 第3回いわき市台風第19号における災害対応検証委員会資料に基づき説明を行った。
<委員>
 - 資料の中で、「避難所」という言い方をしている箇所と「避難場所」という言い方をしているところがあるが、去年の令和元年台風第19号の段階では、いわき市としては避難所だけを提供されたと理解しているが、その理解でよろしいか。

<事務局>

- 避難場所については、主に学校の校庭や公園など、屋外の施設が多いが、大雨で考えると、避難場所となると屋外に避難してもらおうのかということになるため、学校は体育館とセットになっているということもあり、市としては、大雨時には基本は避難所ということで整理し、公表している。

<委員>

- 資料に、避難所運営マニュアル等の見直しという部分があるが、これはもうすでに市の方で作成していて、これから見直しをするという認識でよいか。

<事務局>

- 運営マニュアルは、東日本大震災の発生を受けて、より実務的なものに修正している。今回の台風第19号を受けてさらに見直すべき点もあることから、それらを踏まえた修正を行う予定である。

<委員>

- 新型コロナウイルスの感染が増加している状況下において、感染症対策を講じた開設のあり方について検討する必要があるが、今のところ、どの程度整理しているか。

<事務局>

- コロナウイルス感染症対策ということで、今以上に避難所を開設していかないと、密集、密接してしまうこともあるため、そういったことを踏まえて見直しを行っているところである。避難所への避難を躊躇する避難者も多数想定されることから、避難所に駐車した車内で一時的に退避可能なことや、避難場所における自動車避難についても、市民に周知を図っていく必要がある。

<その他意見>

- 避難所、避難場所については地域の特徴に合わせて設定すべきであり、浸水地域においては高台にある公共施設や民間施設も含めて検討すべきである。
- 災害に対する住民意識を変えるために、地区防災計画や地区ハザードマップを早期に策定していく必要がある。
- 学校校舎等を活用した垂直避難についても検討すべきである。
- 自動車避難の問題点として、短時間に多くの住民が特定の避難所に避難してしまうという実態があるため、避難場所という考えを有効に活用すれば、避難の分散化が図られるのではないか。

- 避難所運営に関して、スキルの継承がなされていないというのも大きな課題であるため、スキルの高いプロパー職員を確保しておくことが重要であり、そういう職員を養成しておくべきである。
- 主要な場所の電柱等に、「あの時はここまで水がきた」というような表示をすることで、住民に危機意識を持ってもらうことができるのではないかと。
- 避難行動要支援者名簿の提供に関する同意率が低いため、行政側でもう少し住民に理解を求めていく方法を考えないといけない。
- 高齢者の要介護3から5の方に関しては、介護事業所等がバックについているため、サービス事業者が避難行動をバックアップするというのも一つの方法ではないかと。
- 一部の避難所においては、トイレの電気がつかない等の設備面の不具合があったことから、設備面のチェックを行った上で、優先順位をつけて緊急性の高い場所から行っていくべきである。
- 避難所に関して、設備面も含めて、事前に知らせる情報はこういったものなのかについて検討が必要である。
- 地区の消防団等、災害時に支援活動を行う方は、仕事と兼業している方が多くいると思われるため、そういった点を含めて、災害時には企業側に協力を求めることが必要ではないかと。
- 市では、新型コロナウイルス感染症対策として、避難所内の場所を広く確保する、あるいは、パーテーションを準備するなど、いろいろと検討はしていると思うが、できるだけきめ細かい検討をお願いしたい。

7 その他

- 次回の委員会について
 - ・ 日時 令和2年6月（詳細日程は後日調整）

8 閉会